

第4 防 災 対 策

第4 防災対策

近年、社会情勢の急激な変革に伴い、大雨、台風、地震等の自然災害の他に、県民生活に広範囲に重大な影響を及ぼすテロや大火災等の人為的な事件や事故等の多様な危機の発生が予想されている。

このような危機に即応できるよう、平成18年度には、危機管理室に「防災対策担当室長」を置くなど、危機管理体制の整備を行った。

また、大規模な災害に対応できるよう、雨量など観測情報のほか新たに被害情報の収集・提供など防災情報システムの拡充や実践的な防災訓練の実施、防災拠点施設の整備など総合的な防災対策を推進した。

1 防災行政

(1) 防災会議

市町防災会議は、その地域における防災活動を組織化するため、総合調整を行うとともに、地域防災計画を作成して、防災体制の整備を推進している。平成18年度中における防災会議の開催状況は、第1表のとおりであり、防災計画の修正及び防災訓練の実施等について検討を行い、防災関係機関相互の連絡調整を図っている。

(2) 地域防災計画

地域防災計画は、防災会議が作成する地域における防災の総合的な計画であり、その内容は毎年検討が加えられ、必要な修正が行われている。平成18年度中における修正状況は、第1表のとおりである。

(3) 防災訓練

災害時に迅速かつ的確な対応をするためには、防災訓練等を実施し、日ごろから実践的な対応能力をかん養しておく必要がある。市町においては、風水害、地震、林野火災等様々な災害を想定し、防災訓練を実施しており、その状況は、第1表のとおりである。

第1表 防災行政の状況

区分	防災会議		地域防災計画		実施回数	防 灾 訓 練						
	開催市町数	開催回数	修正回数	協議回数		目的						
						風水害	地震	災ナコーン害トビ	大火災	火林災野	その他	
平成18年度中	13	15	12	11	111	39	24	2	6	18	20	
平成17年度中	17	18	16	14	116	33	32	1	4	19	20	
平成16年度中	18	19	13	12	136	28	34	4	6	19	61	
平成15年度中	63	24	19	13	147	29	18	1	8	45	59	
平成14年度中	27	28	21	18	154	36	25	3	7	47	62	
平成13年度中	26	27	33	22	148	40	34	0	7	51	47	
平成12年度中	34	34	25	22	131	35	32	2	4	43	21	

(注) 防災訓練の目的欄では、訓練の想定災害について、複数の想定がある場合、それぞれ想定ごとに訓練回数を計上した。

2 情報通信体制

災害時において迅速かつ的確な災害応急活動を実施するためには、日ごろから各種防災情報の収集・伝達体制を確立しておくことが極めて重要である。

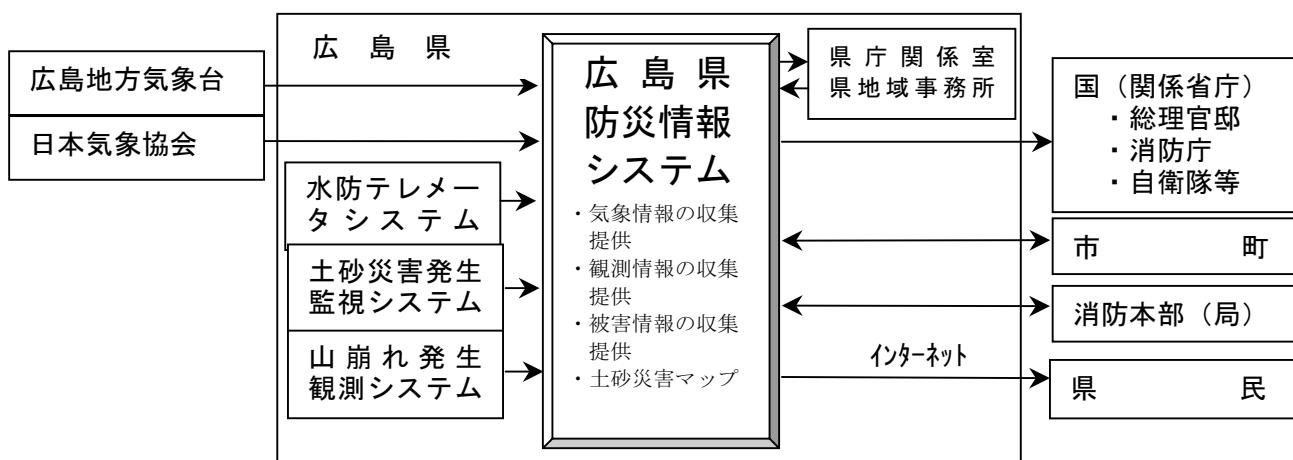
(1) 広島県防災情報システム

平成11年6月の集中豪雨や平成13年芸予地震を教訓に、広島県では、複雑化・多様化する災害への対応力を強化するため、気象情報や観測情報を防災関係機関にリアルタイムで提供可能とするなど防災情報システムの整備を進めている。

平成13年6月からは、インターネットにより県民等への情報提供を開始するとともに、平成14年度には各市町村の専用端末から被害情報を入力することで、防災関係機関へ逐次情報提供を可能とするなどの機能拡充を行い、平成15年度から運用開始した。

平成18年3月には、耐災害性を高め、提供情報も拡大した新システムへの切替を行った。

広島県防災情報システムの概要



(2) 市町の防災行政無線

防災行政無線は、災害対策の業務を遂行するため、市町で使用することを主な目的としており、同報系無線と移動系無線がある。

平成19年4月1日現在の市町の整備状況は、第2表および第3表のとおりである。

第2表 防災行政無線局数等

区分	同報系無線				移動系無線				有線放送加入件数(世帯数)	
	親局	中継局	同報子局		基地局	中継局	移動局			
			屋外方式	戸別方式			車載型	可搬型		
平成19年4月1日	51	35	1,129	63,398	63	22	856	220	865	37,366
平成18年4月1日	54	35	1,126	66,077	64	27	861	235	814	42,337
平成17年4月1日	55	33	1,123	66,266	65	26	857	155	828	42,431
平成16年4月1日	58	31	1,128	66,132	77	31	881	159	839	77,609
平成15年4月1日	58	31	1,117	66,526	76	30	879	155	819	121,610

第3表 防災行政無線の整備状況

区分	19年4月1日	18年4月1日	17年4月1日	16年4月1日
同報系無線及び移動系無線設置市町村	19	19	23	43
同報系無線のみ設置市町村	2	2	2	7
移動系無線のみ設置市町村	2	2	3	10
計	23	23	28	60

(3) 市町の情報連絡体制

平成19年4月1日現在において、市町が住民に対する避難等の伝達や勤務時間外に災害等の情報を入手する体制は、第4表のとおりである。

第4表 情報連絡体制

区分	市町数
指 示 住 民 等 に 対 する 伝 達 手 段 の	消防防災無線通信網の戸別受信方式
	〃 の同報受信方式
	農協・漁協等の通信設備(有線を含む)
	広報車
	サイレン
	半鐘
	報道機関
	自主防災組織を通じて
	その他
お勤 け る 情 報 連 絡 に て の 避 難 手 段	市町職員の宿日直
	守衛等
	民間委託警備員等
	当該市町の消防機関の宿日直
	その他

(注) 2以上の体制がある市町についてはそれぞれ計上している。

3 自主防災組織の状況

自主防災組織は、災害発生時の被害を最小限に防止・軽減するため、地域住民が初期消火、応急手当、避難誘導等の活動を行うもので、地域ぐるみの防災体制を整備するためには、地域住民の連携意識に基づく自主防災組織の育成強化を促進する必要がある。

平成19年4月1日現在の市町における組織状況は、第5表のとおりである。組織数は着実に増加しており、前年に比べて3.4%増加した。また、隊員数は13.1%の増加となっている。

第5表 自主防災組織の状況

区分	組織数				隊員数 (人)	世帯数 (世帯)	組織率 (%)
	町内会 単位	小学校区 単位	その他	計			
平成19年 4月1日	2,299	70	26	2,395	366,650	776,277	64.7
平成18年 4月1日	2,221	71	18	2,310	324,097	770,859	64.9
平成17年 4月1日	2,135	70	21	2,226	287,022	721,318	61.6
平成16年 4月1日	2,109	70	22	2,201	242,154	698,294	60.1
平成15年 4月1日	2,066	46	25	2,137	238,687	650,062	56.5
平成14年 4月1日	2,038	37	21	2,096	229,944	640,377	56.2

(注) 組織率は組織されている地域の世帯数を県の総世帯数で除したものである。

4 災害危険箇所等の状況

市町においては、山崩れ、崖崩れ、地すべりなどの災害が発生するおそれがある災害危険箇所の名称・位置等を市町地域防災計画の本編あるいは資料編等で明示しているが、平成19年4月1日現在の状況は、第6表のとおりである。

第6表 災害危険箇所等の状況

急傾斜地崩壊 危険箇所		地すべり 危険箇所		土石流 危険箇所	陥没地 に起因する 災害危険箇所	なだれ災害 危険箇所	河川	海岸	ため池	規定期成 区工域事	る建築基準 法区域	その他の
法律指定	法律指定外	法律指定	法律指定外	渓流	渓流	危険箇所	川	岸	池	区域	他	
1,922	15,269	28	77	8,702	15,318	243	1,149	218	4,021	631	109	2,126

5 防災ヘリコプターの運航

広島県では、災害時の偵察・救援活動、傷病者の搬送、林野火災の消火活動、山岳・水難救助活動等に活用するため、平成8年7月11日から防災ヘリコプター「メイプル」を運航している。

(1) ヘリコプターの諸元等

ア 諸 元

型 式	ベル式 412 E P型	エンジン最大出力	1,800 馬力
定 員	15 人	最大全装備重量	5,398 k g
全 長 (主回転翼を含む)	13.0m (17.1m)	機 体 自 重	3,590 k g
全 幅 (主回転翼を含む)	1.4m (2.8m)	巡 航 速 度	203 k m/h
全 高	4.6m	航 続 距 離	783 k m

※ 基地（広島空港）から県内全域に25分以内で到着可能。

イ 主な装備品

- ウォータードロップタンク
容量：1,363 リッ。
機体下部に装着し、林野火災等の消火活動時に大量の水を迅速に散布する装置
- 赤外線暗視装置
捜索救難や林野火災の消火指揮等に活用
- G P S マップ装置
人工衛星からの情報により機体の現在位置を表示する装置
- 患者搬送用ストレッチャー
機体への脱着が容易な救急活動用担架装置

(2) 運航体制

ア 運 航 基 地 広島県防災航空センター（三原市本郷町広島空港内）

構成：センター長1人、防災航空隊員6人、操縦士1人、整備士2人、運航管理者1人（防災航空隊員は、県内6消防本部（局）からの派遣、操縦士等4人は運航委託先からの職員）

イ 運航委託先 中日本航空株式会社（本社：名古屋市）

（操縦、整備等の運航管理業務を委託）

ウ 運 航 時 間 1年365日運航

8時30分～17時30分（災害出動の場合は、この限りではない）

(3) 運航実績

平成18年度の災害業務に係る運航実績は次のとおりである。

区 分	火 災	救 急	救 助	広域応援	その他	合 計
件 数	4	37	2	0	1	44

6 防災拠点の整備

(1) 広島県防災拠点施設

大規模災害時における応急対策の拠点となる防災拠点施設を平成14年度に整備した。

ア 施設の機能

(ア) 食料、生活必需品、防災資機材の備蓄拠点機能

被災者用物資として毛布や非常食料など、また、救助用資機材としてバールやハンマーなどを備蓄。

(イ) 救援物資の集積・搬送拠点機能

災害時に県内外から寄せられる大量の救援物資を集積し被災地へ搬送。

(ウ) 救援部隊の集結・後方支援拠点機能

災害時には遠隔地からの救援部隊の集結場所となる。また、救援部隊の待機・休息スペースを確保。

(エ) 防災航空センター機能

ヘリコプターによる消防防災活動を実施する防災航空センターを整備。

なお、大規模災害時には、他の防災関係機関からの応援ヘリが飛来することが想定されるため、応援ヘリの駐機、格納のためのスペースを確保。

イ 施設の特徴

(ア) 備蓄倉庫、防災広場と防災航空センターを一体的に整備しているため、救援物資の緊急輸送の即応が可能。

(イ) 県中央に位置し、広島空港に隣接しているため、県内各地へ短時間で物資の搬送が可能。

ウ 施設の管理運営

区分	内容	管理運営
平常時	・防災に関する広報啓発 ・備蓄資機材等の管理等	県民生活部、防災航空センター 福祉保健部
	・防災ヘリコプターの運航	防災航空センター
災害発生時	・災害対策本部との連絡調整 ・備蓄物資搬入・搬出作業 ・救援物資の仕分け・一次保管作業 ・応援要員・ボランティア受入等	災害対策本部実施部防災拠点班 (県民生活部、福祉保健部等)
	・防災ヘリコプターの運航	災害対策本部実施部防災航空班

エ 施設の概要

施 設 名 称		広 島 県 防 災 抛 点 施 設	
場 所		〒729-0416 三原市本郷町善入寺94-22	
敷 地 面 積		約24,918m ²	
構 成 施 設 等	※ 備蓄倉庫棟	鉄骨造1階建て 床面積4,482m ²	物資の備蓄 救援物資の集積・搬送
	主な備蓄物資	食 料 品 : 乾パン, 粉ミルク, 乳幼児食, 栄養調整食 (固形タイプ, 液体タイプ, アルファ米) 生活必需品 : 毛布, 紙おむつ (幼児用, 成人用), 生理用品, 簡易便所 (固化剤, 取替袋) 防災資機材 : 【被災地用】 ビニールシート, 一輪車, パール, ハンマー, のこ, 金てこ, RCパール, 救助ロープ, 防塵メガネ, 防塵マスク, ケプラー手袋, 絶縁ボルトクリッパー, 油圧ジャッキ, 【仕分け作業用】 料 (緊急料), 毛布 (真空パック), ビニールシート, 投光器, コードリール, ヘルメット, 軍手, 雨具, テント (2間×4間), 発電機, リヤカー	
	※ 管理棟	鉄骨造2階建て 床面積約1,883m ²	防災航空センター事務室, 会議室, 防災室, 多目的室
	ヘリ格納庫		防災ヘリコプター格納庫
	防災広場	約8,500m ²	救援物資の仕分け作業スペース 救援部隊の集結スペース
	駐 車 場	約2,800m ²	防災活動用の駐車場

※ 免震構造 (特殊ゴム等で構成される免震装置により地震時の建築物の揺れを小さくする構造)

(2) 救援拠点の指定配置

防災拠点施設を補完し、被災地における災害対策活動を迅速かつ効果的に実施するため、県は、既存の公園や体育館等の施設をあらかじめ救援拠点として指定し、災害発生時に必要に応じて開設することとしている。

ア 救援物資輸送拠点

県外から送られてくる大量の救援物資の受け入れ及び搬送のための拠点として、次のとおり配置計画を策定している。

種類	施設	対象区域	箇所数
陸上対応	①救援物資搬入 ②救援物資一時保管用建屋 ③臨時ヘリポート用広場 ④その他（会議室、仮眠室等）	西 部	3 箇所
		中央部	1 箇所
		東 部	2 箇所
		北 部	1 箇所
		計	7 箇所
海上対応	①輸送船接岸用バース ②救援物資搬入・搬出用広場 ③救援物資一時保管用建屋 ④臨時ヘリポート用広場 ⑤その他（会議室、仮眠室等）	広島港	1 箇所
		呉 港	1 箇所
		竹原港	1 箇所
		尾道糸崎港	1 箇所
		福山港	1 箇所
		計	5 箇所
合 計			12 箇所

イ 救援部隊集結拠点

倒壊家屋等からの救出活動を迅速かつ効率的に行うための救援部隊の集結拠点として、次のとおり配置計画を策定している。

種類	施設	配置場所	箇所数
警察	①救援部隊集結用広場 ②その他（会議室、仮眠室等）	広島市周辺	5 箇所
		呉市周辺 尾道市周辺 福山市周辺 三次市周辺	(各 1 箇所)
自衛隊			5 箇所 (各 1 箇所)
合 計			10 箇所

7 災害ボランティアの活用

阪神・淡路大震災では、多くのボランティアが被災地に駆けつけ、物資の仕分け、避難所の運営等様々な分野で活躍した。

このように、被災地における多様なニーズに対応したきめ細かな防災対策を講じていく必要があることから、平成10年3月、被災建築物応急危険度判定等の専門的な知識を有する分野のボランティアを登録する災害救援専門ボランティア制度を創設した。各分野の登録者は、第7表のとおりである。

第7表 救援専門ボランティアの登録者

(平成19年11月末現在)

分 野	活 動 内 容	担当室等	登録状況
建築物応急危険度判定	建物の倒壊、外壁等落下の危険度を調査し、建物使用の可否の判定	建築指導室	2, 334名
通 訳	支援外国人、外国人被災者に対する通訳	(財)ひろしま国際センター	40名
		国際企画室	

統計資料の見かた

- 第4－2表「地域防災計画の状況」における「特別災害対策計画」の震災対策に関する地域防災計画策定コードは次表のとおり

区分	コード
「警戒宣言発令に伴う対応処置」の定めがある場合	
個別災害対策計画として「震災対策編」を設けている	10
「火災」「水災」等他の災害と同列に扱い「節」等に記入している	20
「その他の災害」に含めて記入している	30
「警戒宣言発令に伴う対応処置」の定めが無い場合	
個別災害対策計画として「震災対策編」を設けている	40
「火災」「水災」等他の災害と同列に扱い「節」等に記入している	50
「その他の災害」に含めて記入している	60
震災対策について特に記載していない	99

- 第4－3表「防災行政の状況」における情報連絡体制の区分は次表のとおり

住民に対する避難手段 指示等の伝達手段	a	消防防災無線通信網の戸別受信方式
	b	消防防災無線通信網の同報受信方式
	c	農協・漁協等の通信設備
	d	広報車
	e	サイレン
	f	半鐘
	g	報道機関
	h	自主防災組織
	i	その他
勤務時間外における情報連絡	j	市区町村職員の宿日直
	k	守衛等
	l	民間委託警備員等
	m	消防機関
	n	その他

第4-1表 防災会議の状況

区分 団体名	防災会議の設置有無	防災会議開催目的(平成18年度中)				防災会議の部会(数)(平成19年4月1日現在)								
		開催回数	地図防災計画の検討・修正	防災行政無線等防災に関する施設整備	防災訓練の実施	防災会議の組織・運営	その他	地震	風水害	土砂災害	雪害	救急医療	通信連絡	原子力
県計	23	15	12	-	4	1	2	1	1	-	-	-	-	3
広島市	1	1	1	-	1	-	-	1	1	-	-	-	-	1
吳市	1	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
竹原市	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三原市	1	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
尾道市	1	1	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
福山市	1	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
府中市	1	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三次市	1	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
庄原市	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大竹市	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東広島市	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廿日市市	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
安芸高田市	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
江田島市	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
府中町	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
海田町	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊野町	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
坂町	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
安芸太田町	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北広島町	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大崎上島町	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
世羅町	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神石高原町	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第4-2表 地域防災計画の状況

第4-3表 情報連絡体制、防災訓練の状況

区分 団体名	情報連絡体制(平成19年4月1日現在)												防災訓練(平成18年度中)												
	住民に対する避難の指示等の伝達手段												訓練の目的(回数)												
	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	訓練回数	風水害	土砂災害	地震	コンビナート災害	大火災	林野火災	その他	総合(実動)訓練	図上訓練	通信訓練
県計	17	21	9	23	20	3	10	12	3	7	15	7	-	111	39	16	24	2	6	18	20	80	13	15	2
広島市	1	1	-	1	1	1	1	-	-	1	1	-	-	24	11	6	9	-	-	6	-	21	3	-	-
吳市	-	1	-	1	1	-	1	1	1	-	-	1	-	3	1	1	-	-	-	-	2	-	1	2	-
竹原市	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
三原市	1	1	1	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	4	2	-	1	-	-	-	1	3	-	1	-
尾道市	1	1	1	1	-	1	1	-	-	1	1	-	-	9	4	2	1	-	-	-	2	1	4	4	-
福山市	1	1	1	1	1	-	1	1	-	-	1	-	-	4	1	1	2	-	-	-	-	1	1	-	2
府中市	-	1	1	1	1	-	1	1	-	-	1	-	-	4	2	-	-	-	-	-	-	2	3	-	1
三次市	1	1	-	1	-	-	-	-	1	-	1	-	-	2	1	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-
庄原市	1	1	1	1	1	-	1	-	-	1	-	-	-	6	3	-	-	-	1	1	1	6	-	-	-
大竹市	-	-	1	1	-	1	1	-	-	1	-	-	-	2	1	-	-	1	-	-	-	1	1	-	-
東広島市	1	1	1	1	1	1	1	1	-	-	1	-	-	2	1	-	2	-	-	-	-	1	-	1	-
廿日市市	1	1	-	1	1	-	1	-	-	1	-	-	-	21	6	3	-	-	1	4	7	20	-	1	-
安芸高田市	1	1	1	1	1	-	1	1	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	
江田島市	1	1	-	1	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
府中町	1	1	-	1	1	-	-	-	1	-	1	-	-	1	1	1	1	-	1	-	1	-	1	-	
海田町	-	1	-	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	2	-	1	-	-	1	-	-	-
熊野町	1	1	-	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	2	1	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-
坂町	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	1	1	-	1	-	-	-	2	-	1	-
安芸太田町	1	1	-	1	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
北広島町	1	1	1	1	1	-	-	-	1	-	1	-	-	2	-	-	2	-	-	-	-	1	-	1	-
大崎上島町	1	1	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	2	1	-	1	-	-	-	-	1	1	1	-
世羅町	1	1	-	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	10	-	-	1	-	2	2	5	10	-	-	-
神石高原町	1	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	6	1	-	1	-	4	-	4	1	1	1	-	

第4-4表 防災無線通信施設の整備状況（その1）

区分	防災無線報同										調査する無線										
	設置場所別					装置配置同					勤務時間外の伝達					局数					
	親局		消防機関	農協漁協等	その他	市町役場		消防機関	農協漁協等	その他	市町役場		消防機関	その他	操作		親局	中継局	同報子局		戸別受信機
団体名	市町	市町	市町	市町	市町	市町	市町	市町	市町	市町	市町	市町	市町	市町	操作不可	操作可	操作不可	操作可	屋外拡声子局	アンサー機能付	全戸設置
県計	44	2	2	4	43	24	17	2	19	18	12	3	1	51	35	1,129	246	63,398	8	10	
広島市	2	1	-	-	10	9	-	-	1	-	-	-	-	3	2	70	10	6,169	-	1	
吳市	8	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	1	8	4	169	20	3,790	-	1		
竹原市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
三原市	-	-	-	-	1	1	-	-	1	1	1	-	-	1	1	15	15	2,147	-	1	
尾道市	2	-	-	4	1	1	-	1	1	1	-	-	-	2	2	50	50	2,906	-	1	
福山市	1	-	-	-	1	-	-	1	1	1	-	-	-	2	1	12	-	1,400	1	-	
府中市	1	-	-	-	1	-	-	1	1	1	-	-	-	1	1	29	1	-	-	-	
三次市	5	-	2	-	2	-	2	-	1	1	-	1	-	6	3	38	6	6,563	1	-	
庄原市	4	1	-	-	1	1	2	-	1	1	1	-	-	4	4	62	33	3,299	1	-	
大竹市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
東広島市	5	-	-	3	1	2	-	1	1	1	-	-	-	4	4	121	6	6,233	-	1	
廿日市市	-	-	-	4	-	3	-	2	-	-	-	-	-	4	2	112	33	6,082	-	1	
安芸高田市	2	-	-	1	2	2	-	1	1	1	-	1	-	2	-	20	-	3,327	-	1	
江田島市	4	-	-	-	-	6	-	1	1	-	-	-	-	4	1	128	5	964	-	1	
府中町	1	-	-	1	1	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	42	-	51	-	1	
海田町	1	-	-	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	35	-	-	-	-	
熊野町	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	-	40	-	217	-	1	
坂町	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	-	24	-	-	-	-	
安芸太田町	1	-	-	4	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	2	25	24	3,751	1	-	
北広島町	1	-	-	1	1	1	-	1	1	1	-	-	-	1	1	26	8	4,078	1	-	
大崎上島町	3	-	-	-	2	1	-	1	1	1	-	-	-	3	5	75	8	4,450	1	-	
世羅町	1	-	-	-	2	-	-	1	1	1	-	-	-	1	-	17	17	5,616	1	-	
神石高原町	-	-	-	-	2	-	-	1	1	-	-	-	-	2	2	19	10	2,355	1	-	

第4-4表 防災無線通信施設の整備状況（その2）

区分 団体名	防災無線に係る総調査(平成19年4月1日現在)										C A T V 加入件数 (世帯数)									
	防災移動局数		携帯型		役場等		公共施設等		職員宅		設置場所別移動局数 消防機関	自主防災組織 行政機関	警察機関	医療機関	その他	計				
	基地局数	中継局数	車載型	可搬型	機器型	機器型	機器型	機器型	機器型	機器型										
県計	63	22	856	220	865	1,166	72	4	1	472	-	1	2	175	3,919	42	8	37,366	12,374	43,961
広島市	-	-	152	56	109	317	-	-	-	-	-	-	-	634	41	-	-	-	-	-
吳市	6	-	37	30	45	48	-	-	-	-	-	-	-	64	230	-	-	-	-	2,434
竹原市	1	-	27	-	31	1	-	-	-	57	-	-	-	117	-	-	-	-	-	109
三原市	1	-	7	-	7	7	-	-	-	7	-	-	-	29	-	-	-	-	-	11,991
尾道市	5	-	32	20	73	125	-	-	-	-	-	-	-	255	-	-	-	19,072	-	7,928
福山市	1	-	33	10	50	90	-	-	-	3	-	-	-	187	-	-	-	-	-	-
府中市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,700	-	4,500
三次市	7	3	70	7	34	53	5	-	-	34	-	-	-	19	232	1	-	-	-	1,301
庄原市	8	4	71	9	47	50	16	-	-	51	-	-	-	17	273	-	-	-	-	9,608
大竹市	1	2	38	50	10	20	39	-	1	32	-	1	2	3	199	-	-	-	-	4,733
東広島市	6	3	68	7	111	110	-	-	-	54	-	-	-	22	381	-	-	-	-	5,639
廿日市市	5	1	55	11	32	59	12	-	-	27	-	-	-	202	-	7	-	-	-	7,500
安芸高田市	5	1	76	-	56	85	-	-	-	47	-	-	-	270	-	-	-	-	-	6,453
江田島市	4	2	36	4	57	-	-	4	-	5	-	-	-	48	160	-	-	-	-	5,281
府中町	1	-	17	-	15	32	-	-	-	-	-	-	-	65	-	-	-	-	-	-
海田町	1	1	10	-	21	27	-	-	-	4	-	-	-	64	-	-	-	-	-	-
熊野町	1	-	5	-	15	20	-	-	-	-	-	-	-	41	-	-	-	-	-	-
坂町	1	-	1	-	26	8	-	-	-	-	-	-	-	36	-	-	-	-	-	-
安芸太田町	1	2	49	4	69	24	-	-	-	98	-	-	-	247	-	-	-	-	-	-
北広島町	1	1	27	-	37	45	-	-	-	19	-	-	-	130	-	-	-	-	-	2,767
大崎上島町	3	-	13	12	5	34	-	-	-	-	-	-	-	67	-	1	-	-	-	-
世羅町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神石高原町	4	2	32	-	15	11	-	-	-	34	-	-	-	2	100	-	-	1,131	592	-

第4－5表 自主防災組織の状況（その1）

(平成19年4月1日現在)

団体名 区分	自主防災組織の組織数			隊員数	組織されていいる域 地帯数	地域防災計画に記載	条例等の 有無
	町内会	小学校区	その他				
県計	2,299	70	26	366,650	776,277	22	2 10
広島市	1,914			1,914	47,064	491,849	1 - 1
呉市	134			134	71,656	29,679	1 - 1
竹原市	2			2	30	592	1 - -
三原市	27		1	28	7,430	7,430	1 - 1
尾道市	24			24	857	3,518	1 1 -
福山市	70	3	73	198,006	165,005	1	- 1
府中市	17			17	3,942	3,942	1 - 1
三次市	8	1	9	881	3,849	1	- -
庄原市	4		3	7	163	1,735	1 - -
大竹市	12			12	8,305	3,350	1 - 1
東広島市		13	13	20,688	7,186	1	1 -
廿日市市	14		2	16	1,151	23,183	1 - -
安芸高田市	4			4	584	584	1 - -
江田島市	3			3	428	194	1 - -
府中町	58			58	1,740	18,393	1 - 1
海田町	28			28	226	7,532	1 - 1
熊野町	5			5	220	1,033	1 - 1
坂町	25			25	1,290	4,740	1 - 1
安芸太田町		3	3	135	317	1	- -
北広島町	16			16	1,746	1,746	1 - -
大崎上島町	2			2	48	360	1 - -
世羅町	2			2	60	60	1 - -
神石高原町				-	-	-	- -

「地域防災計画に記載」

1：地域防災計画に自主防災組織にに関する項目
 がある。（現在、自主防災組織が結成されて
 いなくても、将来にわたつての必要性・計画
 等に関する項目がある場合を含む。
 -：なし

「条例等の有無」

1：条例等を含む。）がある。
 （規則、要領等を含む。）がある。
 -：なし

第4—5表 自主防災組織の状況（その2）

区分	平成18年度の活動状況（平成18年度中）											
	現約等における任務				防災活動				組織活動			
団体名	平常時の活動	災害時の活動	災害時の活動	災害時の活動	災害時の活動	災害時の活動	災害時の活動	平常時の活動	平常時の活動	平常時の活動	平常時の活動	平常時の活動
県計	2,386	2,384	2,338	274	2,013	2,247	2,349	2,345	2,373	2,275	1,983	2,885
広島市	1,914	1,914	1,914	1,914	1,914	1,914	1,914	1,914	1,914	1,914	1,914	1,914
呉市	134	134	134	134	134	134	134	134	134	134	104	104
竹原市	2	2	2			2	2	2	2	2	50	32
三原市	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	4	2
尾道市	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	21	15
福山市	73	73	73			73	73	73	73	73	338	175
府中市	17					17		17			16	
三次市	7	7	2	3		4	7	2	6	5	7	13
庄原市	6	3	5	1		2	6	1	2	2	6	3
大竹市	12	12	1	12	12	12	12	12	12	12	11	2
東広島市	13	13				13	13	13			13	
廿日市市	14	13	9	9	3	7	7	6	7	2	4	10
安芸高田市	4	4	4			4	4	4	4	4	2	4
江田島市	3	3	3			2	2	3			8	2
府中町	58	58	58			58	58	58	58	58	14	
海田町	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	2	28
熊野町	5	5	5			5	5	5	5	5		
坂町	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	
安芸太田町	1	3	3			1	1		1	1	3	3
北広島町	16	16	9			9	9	11	16	16	11	11
大崎上島町	2	2						2	2			
世羅町								2	2			
神石高原町											1	1

第4-5表 自主防災組織の状況（その3）

区分 団体名	自 主 防 災 の 保 有 織 織 の 活 動 状 況 (組 織 数)						(令成19年4月1日現在) (つ づ き)
	機材	情報連絡用資機材	携帯用無線機	携帯用通信機	ジヤッキ、バーナー等 救助用機材	テント、担架等の 避難救出用資機材	
可搬消防ポンプ 消火器、ハケツ等 の初期消火用資機材	26	572	56	318	335	162	149
県計	26	572	56	318	335	162	149
広島市	3	321	17	148	199	90	76
呉市		132	12	36	80	29	29
竹原市	2						
三原市	3	11	2	5	10	2	4
尾道市							
福山市	6						
府中市	3	1		6	1	1	1
三次市	5	3	2	1		2	3
庄原市	3	3	1	3		1	1
大竹市							
東広島市		9					
廿日市市	2	7	4	4	3	4	8
安芸高田市	1			1	1	1	1
江田島市	1		1		3	1	1
府中町				21	16	24	18
海田町				21		9	1
熊野町					5		5
坂町				25			25
安芸太田町				2	1		1
北広島町		1					
大崎上島町							
世羅町							
神石高原町							

第4-6表 災害危険箇所等の状況（その1）

第4-6表 災害危険箇所等の状況（その2）

区分 団体名	災 害			危 険			箇 所			等 級			（つ づ き）			（平成19年4月1日現在）		
	河 川	海 岸	溜 池	地 域 防 災 計 画 登 録 箇 所 数	地 域 防 災 計 画 登 録 箇 所 数	地 域 防 災 計 画 登 録 箇 所 数	地 域 防 災 計 画 登 録 箇 所 数	地 域 防 災 計 画 登 録 箇 所 数	地 域 防 災 計 画 登 録 箇 所 数	法 律 指 定	法 律 指 定	建 築 基 準 法 によ る 災 害 危 険 区 域	法 律 指 定	法 律 指 定	建 築 基 準 法 によ る 災 害 危 険 区 域	そ の 他		
県計	1,149	1,014	1,154	218	142	221	4,021	3,046	3,489	631	517	620	109	109	218	2,126	1,473	1,674
広島市	488	488	7	7	7	86	86	41	41	—	—	—	—	—	—	—	—	—
呉市	28	28	8	8	8	49	49	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
竹原市	36	36	72	3	3	10	10	20	—	—	—	—	—	—	—	19	19	38
三原市	94	67	77	8	8	751	380	602	17	15	17	—	—	—	—	—	—	—
尾道市	22	22	36	36	36	625	625	483	483	483	483	—	—	—	—	234	234	234
福山市	25	—	25	68	—	68	340	340	340	32	—	—	109	109	218	208	208	208
府中市	28	28	7	—	—	—	164	164	14	3	—	—	—	—	—	22	—	—
三次市	88	87	87	—	—	—	480	205	205	5	5	5	—	—	—	611	187	187
庄原市	58	33	55	—	—	—	218	66	250	—	—	—	—	—	—	74	45	61
大竹市	9	9	8	—	8	1	—	1	1	1	—	1	—	—	—	176	176	176
東広島市	13	—	13	5	5	76	76	76	27	—	27	—	—	—	—	—	—	—
廿日市市	12	12	12	3	3	88	88	88	12	12	12	—	—	—	—	270	120	270
安芸高田市	—	—	—	—	—	—	450	450	450	—	—	—	—	—	—	100	97	97
江田島市	57	57	70	43	43	48	2	2	—	6	—	—	—	—	—	—	—	—
府中町	3	3	6	—	—	3	3	6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
海田町	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	10	—	—	—	—	—	—	—
熊野町	—	—	—	—	—	—	18	18	18	—	—	—	—	—	—	—	—	—
坂町	—	—	5	5	—	3	3	9	2	2	24	—	—	—	—	—	—	—
安芸太田町	85	85	85	—	—	—	8	8	8	—	—	—	—	—	—	220	211	211
北広島町	53	48	—	—	—	34	27	27	—	—	—	—	—	—	—	176	176	176
大崎上島町	31	—	31	24	24	29	4	29	—	—	—	—	—	—	—	16	—	16
世羅町	11	11	—	—	—	—	273	129	273	—	—	—	—	—	—	—	—	—
神石高原町	8	—	8	—	—	—	313	313	313	—	—	—	—	—	—	—	—	—

第4-7表 避難場所・施設等の状況

(平成19年4月1日現在)

区分 団体名	指 定 避 難 場 所 及 び 施 設										ヘリコプター離着陸指定地(施設を含む) (平成19年4月1日現在)				
	学 校 (校 庭・ グランド)	避 難 場 保育園・幼稚園の 広 場	公 園・廣 場	河 川 敷	グ ラ ン ド (学校の グランドを 除く)	神社・ 寺院の 境 内 等	そ の 他	学 校	幼稚園 保育園	公 民 館	集 会 所	体 育 館	神 社・寺 院	そ の 他	
県計	627	50	150	3	48	36	114	942	261	472	1,522	105	191	590	277
広島市	18	-	16	-	3	-	1	268	162	66	546	16	54	185	59
吳市	97	-	5	-	7	-	3	97	-	17	51	7	25	81	11
竹原市	16	4	10	-	1	-	-	11	-	8	11	1	-	-	6
三原市	41	10	-	-	5	-	11	42	7	12	146	10	-	10	17
尾道市	59	3	1	-	4	-	-	59	3	47	8	4	-	31	1
福山市	143	1	5	1	-	-	-	143	1	75	50	4	-	5	20
府中市	22	-	-	-	-	-	-	22	-	19	37	4	-	-	11
三次市	38	4	5	-	-	4	84	38	5	26	33	8	-	39	20
庄原市	48	4	1	8	23	13	54	15	28	180	8	31	36	17	
大竹市	13	6	1	-	9	-	13	6	3	15	1	9	12	1	1
東広島市	48	17	6	-	-	-	-	48	17	30	107	4	-	28	22
廿日市市	-	-	5	-	-	-	-	24	-	19	23	4	-	10	12
安芸高田市	19	-	14	-	9	-	2	16	9	8	117	3	16	46	14
江田島市	-	-	11	-	-	-	-	22	13	10	21	2	14	24	10
府中町	8	-	3	-	3	-	-	8	-	2	3	1	-	8	3
海田町	8	-	37	-	-	-	-	8	9	2	1	-	-	7	2
熊野町	-	-	-	-	-	-	-	6	-	4	-	1	-	-	5
坂町	5	-	27	-	1	-	-	5	4	1	1	2	-	4	3
安芸太田町	12	1	-	1	7	-	-	20	2	12	66	4	39	16	7
北広島町	19	-	-	-	-	-	-	15	1	56	50	3	-	16	9
大崎上島町	-	-	-	-	-	-	-	7	1	3	35	1	3	10	7
世羅町	13	-	-	-	-	-	-	13	6	12	-	1	-	5	11
神石高原町	-	-	-	-	-	-	-	3	-	12	21	16	-	17	9